

タイトル「コミュニティセンターを中心とした地域の活性化と廃校となる校舎の利活用について」

沼田市立池田中学校 3年 氏名 小野 琉煌

少子高齢化を背景に、僕の通っている池田小・中学校の廃校が決定しました。僕達にとってとても思い出が詰まっています、大切な校舎です。統合することに関しては仕方がないことだと思います。しかし、その後の校舎がただの廃校として置かれるのはさみしいと感じました。そして、昨年度、地域住民にとつたアンケートで、「地域に住み続けたい」と考える人たちが6割を超えていることが分かりました。そこで僕は「住み続けたい」「帰ってきてたい」と思えるような地域にするためには廃校になってしまふ校舎を有効活用したいと考えました。廃校活用案を検討したところ、校舎を利用した「テーマパーク」や「道の駅」、「宿舎施設」などが候補として挙がりました。しかし、これらの活用案には、管理面や費用面などさまざまな課題があり、実現するためにはコミュニケーションセンターをはじめとする地域の方々の理解と協力が必要だと分かりました。そこで、池田コミュニケーションセンターを中心とした”廃校活用”や”地域復興”に対するご意見をお聞かせください。